お客さまモニター募集してます
商店街連合会で

新津商店街連合会では、消費者とともに考える商店街の創造（づくり）を求め、「お客さまモニター制度」を発足させることにして、いまそのモニターを募集しています。

モニターの委嘱期間は七月から一か年、募集人員は十名で、年六回程度の懇談を予定しています。モニターの一回の出席謝礼は二千円で、そのほかにも、いろいろな催し物などへの招待も計画されています。

モニターご希望の方は、七月十日までに「商店街に対するご意見」を四百字づめ原稿用紙二枚以内にまとめ、商店街連合会事務局（本町二―二―十一　☎二―六五〇五）へお送りください。なお原稿には、住所、氏名、年齢、性別、職業の明記が必要です。

市長旗争奪
町内対抗野球大会

市長旗（杯）争奪町内対抗野球大会が、今年も次の日程で行われます。昨年は史上最高の五十四チームの参加がありましたが、残念ながら天候不順で流れてしまいました。今年で二十九回目を数える伝統のこの大会、チームを作ってお申し込み下さい。

■とき…八月六日、七日、十四日、十五日

■ところ…市営球場、一中、五中、新津工高

■申し込み…七月五日～十五日に市民会館内の社会体育課へ。なお、電話、伝言、郵便などによる申し込みは受付けません。

■チーム編成上の注意

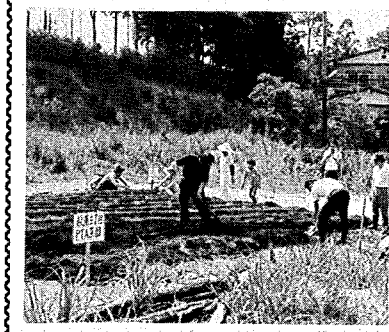
その町内に居住しているものだけによって編成するチームであること。

・一チームのメンバーは監督、主将を含め二十名以内。ただし監督、主将は成人とする。

・その町内区長の承認を受けたチームであること。

・町内部落を単位として一チームに限る。

・やむを得ずチームを編成できない場合、隣接町内部落と併せてチームを編成することができるが、その場合は両方の区長の承認を必要とする。



家庭菜園で自然に親しむ

秋葉3丁目PTAでは、こどもたちから土に親しんでもらおうと、このほど家庭菜園を開設しました。場所は小泉団地の一角で81坪の広さです。PTAでは8トンダンプ2台分の土を入れ、さっそくさつまいもや枝豆、ピーマンなどを植え、大切に手入れしています。

初心者水泳教室

初心者を対象に水泳教室を開きます。水に浮けるようになることが目標です。ふるってご参加ください。

■とき…七月二十一日～二十三日の午前九時三十分から十一時三十分まで

■ところ…市民プール

■募集人員…三十名（成人男女）

■持ち物…水着、バスタオルなど水泳に必要な用具、ゴムぞうり

■参加料…三百円

■申し込み先…社会体育課

☎二―〇九一六

大学公開講座―＊
日程が変わりました

先号でお知らせした「大学公開講座」の日程が一部変更になりました。また受講料も、1,500円とお知らせしましたが、1,000円になりました。ふるってお申し込みください。

■申し込み…7月9日までに、市民会館内の公民館へ受講料持参のうえ申し込んでください。ただし定員になりしだいしめ切られますので、お早めに…。

期日	曜日	時間	内容	講師
7/4	木	18：20～18：30	開講式	
〃	〃	18：30～21：30	独禁法と消費者保護	教授 小島康裕
7/6	土	13：30～16：30	教育制度改革の動向と諸問題	教授 榊田久雄
7/9	火	18：30～21：30	歴史と思想	教授 安藤弘
7/13	土	13：30～16：30	環境と健康	助教授 上村桂
7/16	水	18：30～21：30	人間関係の心理	教授 長塚康弘
8/6	火	18：30～21：30	資本主義の発達と社会的変動	教授 赤沢計真
8/13	火	18：30～21：30	キリスト教の考想方が西洋思想に及ぼした影響	講師 石本正昭
8/27	土	13：30～16：30	日本文学の流れの中で愛情を考える	教授 浮橋康彦
〃	〃	16：30～16：40	閉講式	

お買物、ご用命は市内で

内科・小児科・レントゲン科
大坂医院
新町1丁目6―12　TEL(4)5122
☎電話番号が変わりましたのでお知らせいたします。
旧 (2) 1731
新 (4) 5122

就業構造基本調査
ご協力ください

就業構造基本調査が七月一日現在で実施されます。この調査は、標本調査として統計的な手続きによって選定された世帯が対象となります。国民の就業、不就業の状態、また働いている人がどういう仕事をしているか、就業日数や時間、転職などに対する希望意識、就職、離職などの異動の実態、さらに働いていない人の仕事につく希望や求職活動の有無など、国民の仕事についてのさまざまな視点からその実態を明らかにし、これからの経済計画を始め、雇用、失業対策など、国及び地方での施策の基礎資料を作成するための重要な調査です。

近く調査員が対象世帯へお伺いして、調査票の記入をお願いしますので、ご協力ください。

明治夜話 (15)

『新津市誌』（昭和二七年）を見ると、この第三章の「戊辰戦役と新津地区」の中に、慶応四年即ち明治元年六月頃、新津を通って行った各藩士について述べた後で、

「この頃では百人以下の泊りや昼食は全くなかったが、通行した藩は、仙台（一回）、米沢（二回）、羽州桜（一回）、上杉駿河守（一回）、上之山庄内天童（各一回）、会津（三回）、内蜻蛉隊といふ名のあるのが（一回）、その他多人数御通行で混雑を極め詳しく記録することは不可能であったと村役人が奥書している。」

と記しているが、私は右の「蜻蛉隊」について考究してみたいと思う。

＊　＊　＊

会津方面の記録『累及日録』といふ書の記事を読むと、

「七月廿九日、町野隊は新発田の兵、小須戸に潜屯してゐたものかどうか。

何れにしても新発田藩が態度を明かにして、西軍に加担したのは東軍の見附退却後のことであるから、間髪を容れず、この挙に出たものと思われる。

後に荻島で戦ったのも米沢兵と此の隊だったが、人数その他は今調べてゐる暇がない。

小須戸で焼かれたのは村長即ち大庄屋の家とあるが、たので小須戸方面にも官軍が来るというので会津兵が鵜出古木の北山神社に土塁を築きました。

この時の会津兵はトンボ組という下ッ葉の武士で三十六人でありました。これらの会津武士は水原方面から大砲の音を聞くと、東西の名主宅へ放火した上に吉田宇平次という大富豪の宅へ軍金をりゃくだつに行きましたが、

新津、小須戸を罷り通る会津藩の蜻蛉隊

匿すと聞き、早暁往いて村長を詰問したるも実を告げず。乃ち火を其の家に放たしめ梅木（梅の木）を発す。途にして新潟の方位にも、また烟焔の起るを見て西軍の入りしを知れり。」

とある。町野隊は会津藩士町野源之助の率ゐた一隊で加茂の本隊から分れ、小須戸町大字梅の木に営を置いたらしく、前からここに駐

之は誤伝で実は有力者吉田徳衛の家だったといふ。

（新津市誌）

＊　＊　＊

右のことを確かめるために地元の小須戸に何か之についての記録がないものかと捜してみたら、柏大治著『小須戸風土記』（昭和廿三年四月、小須戸町文化協会発行）という書の「会津戦争と小須戸」の条の中に、

「官軍が太夫濱へ上陸し

阿達義雄

その時は既に主人を始め家族は逃げてゐなかったので、吉田家にも放火し、更に三番町の井上四代治氏宅にも放火しました。その時焼けた戸数は本屋借屋共に二百十五軒でありました。」

とあって、トンボ組とか蜻蛉隊とかいうのは会津藩町野隊の俗称であったらしいことが知られる。

町野源之助は、元来、義勇郷兵隊長として任命されていたから、その輩下の多くは正規兵ではなく臨時編成の農民兵などではなかったかと思われるが、それを表示しているような義勇郷兵隊という名称を避けて、自分等で蜻蛉隊又はトンボ組などと言っていたのであろう。

そして、この蜻蛉隊が明治元年の六月頃に新津駅を通過したのは、先着していた町野隊を補強するために会津から阿賀野川を下って来て、羽下辺に上陸して、新津→矢代田→小須戸に向かい、六月末から七月末頃迄、小須戸附近の信濃川沿岸の防備に当たっていたのではないかと思う。

その数の三十六人というのも、荻島で戦った福知山兵の三十余人とほぼ見合う数である。

会津の蜻蛉隊という妙な部隊は、新津と小須戸の文献以外には出て来ない部隊である。

（新潟大学名誉教授）

お買物、ご用命は市内で

ホームビデオと
冷暖房設備のご相談は……
ナショナルショップ　完全アフターサービス
井浦電気
新津市本町2丁目　TEL（代表）4―4141

カス大型湯沸器・ガス風呂釜　さわやかセール
期間　6月1日　8月20日
○定価の15%割引・割賦は定価の6回、12回払
この機会にどうぞお買求め下さい
ご相談は
越後天然ガス(株)へ　TEL 4-2171